

第14回通常総会 議事録

2017（平成29）年6月19日
特定非営利活動法人（NPO）
日本知的財産翻訳協会（NIPTA）

1.日時 2017（平成29）年6月19日 15:00-16:00

2.場所 東海大学校友会館 三保の間

東京都千代田区霞が関3-2-5 霞ヶ関ビル35階

3. 議題

(1) 審議事項

第1号議案 2016（平成28）年度事業報告について

第2号議案 2016（平成28）年度会計収支決算及び監査報告について

第3号議案 2017（平成29）年度事業計画について

第4号議案 2017（平成29）年度会計収支予算について

第5号議案 役員の選任について

4. 出席者

現在数 会員総数123名

出席者数 理事18名（書面による表決参加：6名）

監事1名

会員59名（書面による表決参加：52名）

5. 議事経過

(1) 開会

定刻になり浜口常務理事が第14回通常総会の開会を宣言した。

(2) 理事長挨拶

石井理事長より各理事、監事、会員へのご出席の謝辞があった。また、翻訳とAIの結びつきについて問題提起し、当会でもAIの時代における翻訳の在り方、翻訳人材に求められる能力について勉強を進めていくべきとの意見が述べられた。

(3) 議長選出

定款第26条に従い、議長の選任について諮ったところ「司会一任」の声があり、司会より石井理事長を指名し、全員異議なくこれを承認した。

(4) 議事録署名人の選出

議長は議事に先立ち、議事録署名人2名の選出について諮ったところ、「議長一任」の発言があり、議長は尾上会員と東会員の両氏を議事録署名人として指名した。

(5) 総会成立確認

浜口常務理事より第14回通常総会開催日の前日6月16日時点で、出席者22名、委任状による出席者数58名、計80名で、正会員数123名の62名を超えており、定款27条により本総会は成立しているとの報告が行われた。

(6) 審議事項

- | | |
|-------|------------------------------|
| 第1号議案 | 2016（平成28）年度事業報告について |
| 第2号議案 | 2016（平成28）年度会計収支決算及び監査報告について |
| 第3号議案 | 2017（平成29）年度事業計画について |
| 第4号議案 | 2017（平成29）年度会計収支予算について |
| 第5号議案 | 役員の選任について |

(7) 議事の概要および議決の結果

(7) - 1 第1号議案および第2号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

- ・ 第1号議案 2016（平成28）年度事業報告について
 - ①第22回知的財産翻訳検定<第12回和文英訳>試験について
 - ②第23回知的財産翻訳検定<第11回英文和訳>試験について
 - ③セミナー開催結果について
 - ④過去問題集の販売数について
 - ⑤会員現況について
- ・ 第2号議案 2016（平成28）年度会計収支決算及び監査報告について

平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の会計決算について浜口常務理事より活動計算書および貸借対照表等をもとに説明が行われた。引き続き、出席監事を代表して平沼監事による監査報告が行われた。

○採択

第1号議案および第2号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致の賛成で承認された。

(7) - 2 次いで、第3号議案および第4号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

- ・ 第3号議案 2017（平成29）年度事業計画について
 - ①4月に実施された第24回知的財産翻訳検定についての報告
 - ②新規検定試験（知財実務英語検定試験、ドイツ語知財翻訳検定試験、中国語知財翻訳検定試験）実施について
 - ③ISO認定翻訳者登録制度への参画について

ISO認定翻訳者登録制度に参加し試験実施機関として承認を得る過程で検定規則の改訂が必要となった旨の説明がなされた。これまでの「特定非営利活動法人日本知的財産翻訳協会知財翻訳検定規則」を廃止し、新たに「特定非営利活動法人日本知的財産翻訳協会知財翻訳検定試験規則」を設ける旨の報告を行った。

④知的財産翻訳の普及事業について

(1) ～ (4) に加えて、飛躍的に精度を高めている機械翻訳において研究会を立ち上げ、情報を発信することにも取り組みたい旨の言及があった。

⑤会勢拡大の取り組みについて

・ 第4号議案 2017（平成29）年度会計収支予算について

浜口常務理事より、配布資料を元に2017年度の予算案の報告が行われた。

○採択

第3号議案および第4号議案について議長から質問・意見を求めた。会員より新規検定試験（知財実務英語検定試験）は今年秋に実施されるかどうかの質疑があり、浜口常務理事より今年秋の実施を目指す旨の回答を行った。また、機械翻訳研究の具体案について質疑があり、石井理事長よりまずは研究会を立ち上げる旨、また会員の協力をお願いしたい旨の回答がなされた。その後採択を行い、全員一致の賛成で承認された。

(7) - 3 次いで、2017年度役員を選任について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

・ 第5号議案 役員選任について

浜口常務理事より、現役員（理事及び監事）については平成29年6月30日付けをもって任期満了につき、全員改選し、その任期を平成31年6月30日とするとの説明がなされた。

・ 全員役員就任を承諾した。

(以下、敬称略、50音順)

現在数	理事	16名
出席者数		16名
出席者名	理事	安藤惣吉
	理事	石井 正
	理事	稲葉良幸
	理事	奥山尚一
	理事	尾上道雄
	理事	恩田博宣
	理事	加藤勇樹
	理事	北澤三郎
	理事	高見和明
	理事	田端泰廣
	理事	浜口宗武
	理事	東 郁男

理事 堀部茂遠
理事 本多敬子
理事 矢間伸次
理事 湯浅豊裕
監事 阿部淳一
監事 平沼伸平

なお、石井理事長より現理事小谷悦司氏、深見久郎氏及び山根信成氏の退任に伴い謝辞が述べられ、新たに理事候補として安藤惣吉氏、加藤勇樹氏及び湯浅豊裕氏が推薦されたことが報告された。

○採択

第5号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致で承認された。

8. 閉会

以上をもって通常総会の議事を終了したので、議長は議事進行協力への謝意表明とともに閉会を宣言した。

以上、本議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次のとおり記名押印する。

2017年 月 日
特定非営利活動法人（NPO）日本知的財産翻訳協会

議長 石井 正 印

議事録署名人 尾上 道雄 印

議事録署名人 東 郁男 印